

# 楽器普及「役割終えた」

東京・渋谷で、四十四年の歴史を刻む「ヤマハ渋谷店」が二十六日、閉店する。ロックやポップス向けの大規模楽器店のさきがけで、閉店を惜しむ著名ミュージシャンらが集まった「さよならコンサート」も企画されている。

ヤマハ渋谷店は、世界最大の楽器メーカーであるヤマハの直営店として一九六六年、渋谷駅近くの道玄坂に開店した。クラシックの殿堂とされる銀座店に對し、エレキギターなどの電気楽器を中心にそろえ、ロックを広めることに貢献してきたが「渋谷にも楽器店が増え、楽器の普及や市場構築といった役割を終えた」（ヤマハ広報部）と今年八月、閉店

## ヤマハ渋谷店 あす閉店

が公表された。

「さよならコンサート」が務める。大沢誉志幸は「単なる楽器店では、情報が発信・交なく、情報の発信・交流の場であり、学校だった」とする有志が、企画。オリジナル曲二十八組が出演を「坂道の向こうへ」な

どが披露される。

発起人の一人で、実行委員会の代表は、イエロー・マジック・オーケストラ（YMO）の「第四のメンバー」といわれたシンセサイザーの第一人

者、松武秀樹さん（五十九）が務める。大沢誉志幸さん、小坂明子さん、

七〇年代初頭のヤマハ渋谷店だった」と振り返る。「店の人から楽器の情報を教えてもら

ったり、店を通じた交流で音楽家としての仕事を

得たり。音楽の中心地の渋谷で、一つの拠点がなくなることに衝撃を受けたが、同時に（CD店の）HMV渋谷の閉店など音楽業界

をめぐる厳しい現状

について、あらためて考える契機となった」と語る。

同じく発起人の一人、日本のフュージョ

## 惜しまれ… 来月さよならコンサート

「カシオペア」の向谷実さん（金巴）は「コンサートで音楽の素晴らしさを伝え、業界の新たな出発にしたい」と編曲などの準備に懸命だ。

ヤマハ渋谷店の営業は、二十六日午後七時まで。「さよならヤマハ渋谷店コンサート」は来年一月十九日に「SHIBUYA-AX」（渋谷区）で、午後七時開演。全席指定五千円。入場券はキヨードー東京 0570(064)708 など販売中。（増田恵美子）



「さよならヤマハ渋谷店コンサート」の準備に取り組む実行委員会の（右から）松武秀樹代表、斉藤りかさん、向谷実さん、椎名和夫さん＝23日、東京都港区で

26日に44年の歴史に幕を下ろして閉店する「ヤマハ渋谷店」＝東京都渋谷区

大勢の客でにぎわった閉店当時＝1966年11月